

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年 5月30日（水）

2 確認箇所

5号機タービン建屋2階空調機室

3 確認項目

- (1) 5号機タービン建屋2階空調室制御盤内部の焦げの状況
- (2) 1号機ミスト散水設備空気圧縮機からの潤滑油漏れについて

4 確認結果の概要

- (1) 5号機タービン建屋2階空調室制御盤内部の焦げの状況について

本日（5月30日）、午前2時35分に発見された制御盤の焦げ跡について、情報収集と現場確認を行った。

- ・本日午前1時48分に当該制御盤に関わる警報が発生したため、当該制御盤の使用を停止し、現場確認したところ焦げ跡が発見された。
- ・焦げ跡が発見されたのは5号機タービン建屋2階空調機室にある6号機中央制御室空冷コンデンサの制御盤（写真1）であった。
- ・また、当該設備は多重化されており、事象発生時も3系統中2系統が運転していた。事象発生後、予備系統を起動し正常に運転を行っているとのこと。
- ・浪江消防署が現場確認した結果、燃焼の継続が無く、消火の必要がなかったことから火災では無いとの判断がなされた。
- ・東京電力は、今後焦げの原因調査を行っていくとのことである。



（写真1）

※焦げ跡が発見された制御盤（写真左側）

(2) 1号機ミスト散水設備空気圧縮機からの潤滑油漏れについて

本日（5月30日）、午後2時25分頃に発見された潤滑油漏れについて、情報収集を行った。情報収集した内容は次のとおり。

- ・潤滑油漏れが発生した場所は1号機タービン建屋東側にあるミスト散水設備の空気圧縮機で、試運転のため起動したところ、潤滑油が漏えいした。漏えい発見後、直ぐに設備を停止し、油の漏えいも止まった。
- ・漏れた油は装置の下に溜まっており環境への影響は無い。
- ・今後油の拭き取り及び原因究明等を実施する。

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。